

平成30年10月31日

# き ず な

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 山口 義治

ま げん き みどり さと おお くさ の  
住 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

## 第9回「大草野かかし祭り」開催

今年で9回目を迎えた「かかし祭り」が10月14日（日）から大草野丹生神社前の田んぼにおいて始まりました。コミュニティとしては、6部会それぞれに創意工夫した作品が展示されています。青少年部会は、小学校の5年生と保護者と一緒になって制作した「佐賀の七賢人」ならぬ「佐賀の五賢人」です。「平成の時代背景」「今の話題」「健康診断」等々をテーマにした部会の作品も展示されています。一般の方も昨年に引続き「NPO法人ほのか様」には出展して頂きました。また、「今年は数も多かですね」、「ようできとぅ」などのご覧になった方の声がありました。各々が土、日曜日、平日の夜間等の貴重な時間を割いて制作した結果だと思っています。なお、11月3日（土・祝）の午前中まで展示していますので、是非ご覧ください。



## 稲刈り・脱穀体験

10月10日（水）に小学校グラウンド横の田んぼで5年生の児童による『稲刈り・脱穀体験』が行われました。

この日は、午前中から時折、小雨が降り、実施が危ぶまれましたが、午後からは何とか持ち直し無事に終わる事が出来ました。この稲は6月に田植えをしたもので、今年は昨年以上に、実入りがよかったです。台風の影響で少し北側になびいておりましたが、慣れない手つきながら全員で綺麗に刈り取ることができました。

その後、脱穀の体験をしました。今では、すっかり見なくなり珍しい『足踏み脱穀機』により刈り取った稲の一部を脱穀しました。この後は、乾燥・もみすり・精米をして普通に食べるお米にして、おにぎりにして食べるそうです。今の時代、機械化が進み「稲刈り・脱穀」とコンバインで一度に行いますが、子ども達にとっては昔の米作りを知る貴重な体験となったのではないのでしょうか。



## 大草野丹生神社秋祭り



秋の恒例である丹生神社の秋祭りが10月23日（火）に行われました。朝方は小雨模様でしたが次第と本降りとなり、午前中の神事のみが厳かに執り行われました。残念ながら午後に予定されていましたが「小唄の奉納・小学校児童による相撲大会」は中止となりました。しかし、小唄の踊りについては、南区公民館で「蛸橋小唄・大草野小唄」を本番さながらに踊られ、最後に神社の方に向かって一礼をされました。最後に今年の締元でありました「式浪区」の皆様、本当にご苦労さまでした。

秋の爽やかなシーズンも短く、この頃は朝晩、めつきり肌寒さを感じるようになっていきます。これから風邪がはやる季節となります。お互いに、十分に健康には注意したいものです。今月号は、行事が多く記事には困らなかったのですが、コミュニティのメイン行事の一つである「かかし祭り」に一面を割き、写真を多く取り入れました。

編集後記

祝技能オリンピック  
出場

佐賀県代表8名中2名  
の方が辺田区の方です。  
大会は11月2日に沖縄県  
で開催されるそうです。  
頑張ってください。

技能オリンピック出場  
おめでとう!!  
(佐賀県代表9名中、辺田区より2名)

1月2日(金) 沖縄県にて  
★久保伸太郎さん  
(旋盤加工)  
★田平桃子さん  
(フラワー装飾)

辺田区より提供